



zoetis

動物用医薬品

2023年4月改訂 Z002

貯法 室温

承認指令書 農林水産省指令
番号 元動薬第2330号

イノボプレックス® MD CVI+HVT 溶解用液

この溶解用液は、下記の成分及び分量に示したように溶液を作製し、フィルターでろ過後、ポリ塩化ビニール製バッグに一連の無菌充填操作で分注・封栓したものである。

【成分及び分量】

溶解用液 100mL

成分		分量
安定剤	スクロース	5.125g
安定剤	カゼイン酵素分解物	1.5g
緩衝剤	リン酸二水素カリウム	52mg
緩衝剤	リン酸水素二カリウム	125mg
着色剤	フェノールレッド	1mg
溶剤	精製水	残量
pH調整剤	水酸化ナトリウム溶液	適量

【効能又は効果】

「イノボプレックス MD CVI+HVT」の溶解用液として使用する。

【用法及び用量】

「イノボプレックス MD CVI+HVT」を微温湯等で速やかに融解し、皮下接種の場合には、本溶解用液に1羽分当たり0.2mL、発育鶏卵内接種の場合には本溶解用液に1個分当たり0.05mLとなるようにそれぞれ懸濁する。

【使用上の注意】

(基本的事項)

1. 守らなければならないこと
(一般的注意)

- ・本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤は効能・効果において定められたゾエティス・ジャパン株式会社のマレック病凍結生ワクチン「イノボプレックス MD CVI+HVT」にのみ使用すること。
- ・本剤は獣医師等の適切な指導の上で使用すること。

(使用者に対する注意)

- ・ワクチンを液体窒素から取り出す時、アンプルが破裂する恐れがあるので、危険防止のために皮膚を露出させない服装をし、マスク、保護眼鏡及び手袋等を着用すること。
- ・作業後は、石けん等で手をよく洗うこと。



(取扱い及び廃棄のための注意)

- ・外観又は内容に異常を認めたまものは使用しないこと。
- ・使用期限が過ぎたものは使用しないこと。
- ・開封後は一度に使いきり、雑菌混入や効力低下の恐れがあるので、再保存や再使用はしないこと。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・直射日光、加温又は凍結は品質に影響を与えるので、避けること。
- ・使い残りの溶解用液及び使用済みの容器は、消毒又は滅菌後に地方公共団体条例等に従い処分、若しくは感染性廃棄物として処分すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・誤って人に注射した場合は、患部の消毒等適切な処置をとること。誤って注射された者は、必要があれば本使用説明書を持参し、受傷について医師の診察を受けること。

(取扱いに関する注意)

- ・本溶解用液は「イノボプレックス MD CVI+HVT」の溶解用液として使用するが、「イノボプレックス MD CVI+HVT」の成分と特徴はワクチンに添付の使用説明書にその記載がある。その他接種上等の注意は、ワクチンに添付の使用説明書を参照のこと。

【包装】

ポリ塩化ビニール製バッグ入り 400mL

【製品情報お問い合わせ先】

共立製薬株式会社 学術
〒102-0073
東京都千代田区九段北一丁目11番5号
TEL：03-3264-7559

【販売元】

 **共立製薬株式会社**
東京都千代田区九段南 1-6-5

【製造販売（輸入）】

ゾエティス・ジャパン株式会社

〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7

®登録商標

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所 (<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>) にも報告をお願いします。